



平成 17 年 10 月 25 日

大阪経済記者クラブ会員各位

大阪商工会議所

シンポジウム「割れ窓理論でまち再生」について

【問合せ先】

地域振興部（山崎） ☎06-6944-6323

大阪商工会議所都市再生委員会（委員長：錢高一善・株銭高組代表取締役）では、読売新聞大阪本社とともに、12月20日（火）大阪商工会議所国際会議ホールで「シンポジウム 割れ窓理論でまち再生」を開催する。

このシンポジウムは、本所が平成16年に策定した「大阪賑わい創出プラン」の重点テーマの一つである「美しいまち、安全・安心して過ごせる『大阪』」の推進を目的として実施するもので、基調講演では、前・警察庁長官の佐藤英彦氏（警察共済組合理事長）が「治安復活の^{みち}通」と題し講演する。

パネルディスカッションでは、「理論から実践へ ～きっとできる、まち再生～」と題して、日本を代表する「割れ窓理論」の研究者である小宮信夫氏（立正大学助教授）、ミナミの安心・安全の回復に尽力する岡本敏嗣氏（ミナミ歓楽街環境浄化推進協議会会長）、岡山で目覚ましい落書き消しの実績をあげる岡崎久弥氏（岡山中心市街地落書き調査隊隊長）のお三方をパネリストとして迎え、ディスカッションを行う。

小宮信夫氏は、割れ窓理論の解説にあわせて、「地域安全マップ」の防犯効果についてご解説頂き、岡本敏嗣氏には大阪、特にミナミの治安回復にむけての取り組みを、岡崎久弥氏には実際に落書きを激減させたその実践方法につき、実際の事例を紹介しながら発表・討議いただく。

1. シンポジウム「割れ窓理論でまち再生」について（別添）

シンポジウム「割れ窓理論でまち再生」開催概要（別添）

講演者、パネリストプロフィール

『割れ窓理論』とは、小さな犯罪（落書きなど）を放置しておく、大きな犯罪を呼び込むことになるため、小さな犯罪の解決こそが重要であるという理論。実際にニューヨークのジュリアー二元市長は、まちの安全を取り戻すために、『徹底した落書き消し』を実行した結果、数年後には凶悪犯罪が激減させたという実績をあげています。

以上

「シンポジウム 割れ窓理論でまち再生」開催概要

1. 名称: 「シンポジウム 割れ窓理論でまち再生」
2. 日時: 平成17年12月20日(火) 午後3時~5時
3. 場所: 大阪商工会議所 国際会議ホール(定員約700名程度)
4. 主催: 大阪商工会議所、読売新聞大阪本社
5. 次第: 挨拶: 野村明雄(大阪商工会議所 会頭)

来賓挨拶: 近石康宏(大阪府警察本部長)

基調講演: 基調講演「治安復活の道(みち)」
前・警察庁長官 佐藤英彦(警察共済組合理事長)

パネルディスカッション:

「理論から実践へ ~きっとできる、まち再生~」

司会:

銭高一善(大阪商工会議所都市再生委員長)

パネリスト:

小宮信夫(立正大学助教授)

岡本敏嗣(ミナミ歓楽街環境浄化推進協議会会長)

岡崎久弥(岡山中心市街地落書き調査隊隊長)

6. 申し込み方法等:

(1) 聴講料 無 料

(2) 申込方法 大阪商工会議所 HP より申込み

URL: <http://www.osaka.cci.or.jp/>

大阪商工会議所が発行するチラシより申込み

往復はがきに、郵便番号、住所、代表者氏名(往返信)、年齢、電話番号(往信)

申込み枚数を明記し「〒540-0029 大阪市中央区本町橋2-8 大阪商工会議所地域振興部『シンポジウム』係」と書き郵送で申込み

(3) 定員 700人(申込み多数の場合は先着順)

(4) 申込締切 12月16日(金)必着

以上

出演者プロフィール

<講演者>

佐藤英彦（前・警察庁長官）

1945年北海道生まれ。1967年国家公務員上級試験（甲・法律）司法試験に合格。1968年東京大学法学部を卒業後、警察庁に入庁。1986年内閣法制局参事官、1991年警察庁総務課長、1992年警視庁刑事部長、1995年埼玉県警察本部長、1996年警察庁刑事局長、1999年大阪府警察本部長、2000年警察庁次長、2002年警察庁長官、2004年警察庁顧問。現在は警察共済組合理事長に就任。

<パネリスト>

小宮信夫（立正大学助教授）

1956年生まれ。立正大学文学部社会学科助教授（社会学博士）。中央大学法学部法律学科卒業。ケンブリッジ大学大学院犯罪学研究科修了。法務省、国連アジア極東犯罪防止研修所、法務総合研究所などを経て現職。専攻は犯罪社会学。現在、東京都「治安対策専門家会議」委員などに就任。

岡本敏嗣（ミナミ歓楽街環境浄化推進協議会会長）

1955年大阪市生まれ。1978年、東京大学理学部化学科を卒業。同年株式会社福壽堂秀信に入社し、1989年、同社取締役社長に就任。現在、宗右衛門町商店会会長、ミナミ歓楽街環境浄化推進協議会会長。

岡崎久弥（岡山中心市街地「落書き調査隊」隊長）

1962年岡山市生まれ。コンサルタントとして企業の経営革新を支援。2002年、当時「日本一の落書き通り」と呼ばれた岡山市で「落書き調査隊」を結成。岡山県落書き防止活動推進員、岡山県落書き対策マニュアル編集委員などに就任。